

佐藤武造没後50年イベント



ブルージ 絹画 1917年頃

2022年は、飯山市出身の画家 佐藤武造（1891～1972）が亡くなって50年となります。

16歳で画家を志し、大正初期から昭和にかけてイギリスで活躍。水彩画から出発した佐藤の画業は油彩画を学ぶものの評価されず絹本に描いた水彩画が高く評価され一躍名声を得ます。合わせて20年にも及ぶ渡英での制作環境は逆に東洋的な作品へと向かい、ついには漆を使った絵画に取り組むきっかけになりました。水彩にも油彩にも、また、工芸品にも属さないこの漆絵を出身地の一字を取って“瑞漆画”（ずいしつが）と命名。

令和4年に没後50年の記念を迎えるイベントとして、水彩画、絹絵、瑞漆画、素描など約30点を展示。



会 期：2021年9月18日(土)～2022年3月31日(木)

会 場：飯山市美術館ロビー&2F ギャラリー

開館時間：9:30～17:00

休 館 日：毎週月曜日

入 館 料：大人300円 小中200円

※市内の小中学生は無料

飯山市美術館

飯山市大字飯山 1436-1

TEL：0269-62-1501